

様式第23号（第5条関係）

令和 6 年 3 月 31 日

笠岡市長 殿

所在地	笠岡市吉田2169-3
協議会名	吉田地区まちづくり協議会
協議会長名	会長 廣井 滋季

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）  
変更申請書（兼）実績報告書

令和 5 年 4 月 1 日付け笠岡市指令協第 276 号で交付決定を受けた交付金について、次のとおり交付額の変更を申請します。併せて、次のとおり活動が完了したので、笠岡市魅力あるまちづくり交付金交付要綱第5条の規定により関係書類を添えて報告します。

記

- 1 変更交付申請額 143,952 円  
(交付金決算額)

[内訳]

(単位：円)

交付決定額 ①	変更交付申請額（交付金決算額）		返還額 ④
	当該年度支出額 ②	次年度繰越額 ③	
192,000	143,952	0	48,048

- 2 交付金が減額変更になった理由

活動「1. 道路花壇の維持による環境美化活動」で、県道の工事により1ヶ所の花壇が撤去となり、年度後半での花苗の植え付け作業をしなかったため。

【添付書類】

- (1) 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動実績明細書（様式第24号）
- (2) 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支決算書  
(様式第25号又は様式第25号の1)
- (3) 支払書類（レシート等）の原本（活動ごとに取りまとめたもの）
- (4) 事業の実施状況がわかる写真及び成果品
- (5) その他参考となる書類

様式第24号（第5条関係）

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動実績明細書

協議会名 吉田地区まちづくり協議会

活動No	1
活動名	道路花壇の維持による環境美化
前年からの繰越金	

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】	地区内道路に設置されている花壇に、1年を通して花を咲かせることにより、ゴミのポイ捨て場所になることを防止し、通行する人や地域住民に癒しを与え、地域の環境美化に寄与する。
【効果】	・年間を通して、地域住民や通行する人達に、季節感を感じてもらえる。 ・維持管理しないと、ゴミ捨て場所になりがちな道路花壇をなくすることになる。

2 実施期間

令和 5 年 5 月 25 日 ～ 令和 6 年 3 月 15 日  
(計画期間 年中 年目)

3 実施場所

笠岡市吉田 吉川地区（笠岡消防署北出張所前）、山手地区（吉田小裏）、  
田平地区（田平大師花壇）、尾坂地区（尾坂バス停前）

4 活動に関わった人数・団体

○総人数： 102 人（ア＋イ）  
（内訳）企画運営に関わった人数： 4 人（ア）  
その他関係人数（当日参加者等）： 98 人（イ）

○団 体： （団体名） 吉川花壇ボランティアグループ ， （団体名） 山手地区ふれあい花壇の会  
（団体名） 田平大師花壇ボランティアグループ ， （団体名） 尾坂白寿会

5 実施内容

吉田地区内4ヶ所の道路花壇で、計7回の花壇整備と花苗の植付けを行った。

6 決算額

106,952 円（うち交付金分 106,952 円）

7 活動実施による成果及び課題

【成果】	年間を通して地域住民や通行する人達に季節感を感じてもらうことができ、癒しを与えることができた。 道路花壇がゴミのポイ捨て場になるのを防止することができて、地域の環境美化に貢献できた。 交付金を受けることで、活動を継続することができた。
【課題】	活動の参加者が固定化しており、新しい活動参加者が増えていない。 活動参加者の高齢化も一層進み、活動の休止に追い込まれる時期が来るのではと危惧している。

様式第25号（第5条関係）

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支決算書

協議会名 吉田地区まちづくり協議会

活動No	1
活動名	道路花壇の維持による環境美化

【収入の部】

(単位：円)

費目	予算額	決算額	差引	摘要
市交付金	① 155,000	106,952	48,048	当該年度分
その他収入	0	0	0	
			0	
			0	
			0	
計	155,000	106,952	48,048	

【支出の部】

(単位：円)

費目	予算額	決算額	差引	摘要
報償費	6,000	3,000	3,000	別紙「出納簿」のとおり
旅費		0	0	〃
需用費	149,000	14,632	134,368	〃
役務費		0	0	〃
使用料及び賃借料		0	0	〃
備品購入費		0	0	〃
原材料費		89,320	△ 89,320	〃
0		0	0	〃
			0	
			0	
計	155,000	106,952	48,048	決算額のうち市交付金分 ② <u>106,952</u>

市交付金の余剰金 ①-② 48,048 円

市交付金の余剰金のうち

次年度繰越額 ③ 0 円 返還額 ④ 48,048 円

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

# 出 納 簿

交付金区分 活動交付金

活動名 道路花壇の維持による環境美化

費目 報償費

No. 1

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	5	7	20	耕運機所有者	消防署北出張所前① 耕運機耕し作業謝礼 (燃料代込)	3,000	3,000
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No.1 小 計						3,000	

# 出 納 簿

交付金区分 活動交付金

活動名 道路花壇の維持による環境美化

費目	需用費	食糧費
----	-----	-----

No. 1 ↑ドロップダウンリストから選んでください。

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	5	6	29	ニシナフードバスケット矢掛小田店	田平大師① お茶68円×15 +税	1,101	1,101
2	5	5	23	ハッピーマート笠岡吉田店	消防署北出張所前① 作業参加者飲物代 98円×12 +税	1,270	2,371
3	5	6	27	ハッピーマート笠岡吉田店	消防署北出張所前① 作業参加者飲物代 68円×14 +税	1,028	3,399
4	5	6	29	ニシナフードバスケット笠岡店	尾坂バス停前① お茶代 1632円 +税	1,762	5,161
5	5	12	3	ニシナフードバスケット矢掛小田店	田平大師② お茶代 88円×7 +税	665	5,826
6	5	11	25	川上食料品店	尾坂バス停前② 缶コーヒー代 110円×13	1,430	7,256
7	6	3	11	ニシナフードバスケット矢掛小田店	田平大師花壇③ お茶代 88円×8-36円 +税	721	7,977
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No. 1 小 計						7,977	

# 出 納 簿

交付金区分 活動交付金

活動名 道路花壇の維持による環境美化

費目	需用費	消耗品費
----	-----	------

No. 1 ↑ドロッパダウンリストから選んでください。

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	5	6	29	ジュンテンドー矢掛店	田平大師① 手袋 335円×2 +税	737	737
2	5	5	24	笠岡北グリーンセンター	消防署北出張所前① 肥料代 112円×5	560	1,297
3	5	6	27	ユーホー笠岡店	消防署北出張所前① 手袋代 217円×12- (値引き264円)	2,340	3,637
4	5	10	19	ジュンテンドー矢掛店	山手花壇① 鶏糞 71円、手袋 891円 +税	1,058	4,695
5	5	12	3	ジュンテンドー矢掛店	田平大師② 手袋代 891円×1 +税	980	5,675
6	6	3	13	ジュンテンドー矢掛店	田平大師花壇③ 手袋代 891円 +税	980	6,655
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No. 1 小 計						6,655	

# 出 納 簿

交付金区分 活動交付金

活動名 道路花壇の維持による環境美化

費目 原材料費

No. 1

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	5	7	14	ヴィレッジ興産	田平大師① マリーゴールド苗 50円×150 +税	8,250	8,250
2	5	7	14	ヴィレッジ興産	消防署北出張所前① サルビア50円×150、マリーゴールド50円×350	27,500	35,750
3	5	7	28	ヴィレッジ興産	尾坂バス停前① マリーゴールド50円×60 ベチニア50円×40 アゲラタム50円×10 +税	6,050	41,800
4	5	11	7	ヴィレッジ興産	山手花壇① 葉牡丹100円×50、パンジー60円×15、ピオラ60円×15 +税	7,480	49,280
5	5	12	13	ヴィレッジ興産	田平大師② 葉牡丹 100円×130 +税	14,300	63,580
6	6	1	17	ヴィレッジ興産	尾坂バス停前② パンジー 60円×240 +税	15,840	79,420
7	6	3	25	ヴィレッジ興産	田平大師花壇③ パンジー 60円×75 ピオラ 60円×75 +税	9,900	89,320
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No. 1 小 計						89,320	

## 自己評価シート

(令和 5 年度)

No. 1

協議会名	吉田地区まちづくり協議会
活動名	道路花壇の維持による環境美化

活動目的	【目的】地区内道路に設置されている花壇に、1年を通して花を咲かせることにより、ゴミのポイ捨て場所になることを防止し、通行する人や地域住民に癒しを与え、地域の環境美化に寄与する。
実施内容	吉田地区内4ヶ所の道路花壇で、計7回の花壇整備と花苗の植付けを行った。

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	3
	活動の目的・効果を地域の人々で共有することができたか。	4
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	3
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	3
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	3
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	2
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	4
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	3
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	4
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	3
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	4
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	2
	活動をとおして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	4
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	2

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

<b>活動の成果</b> 年間を通して地域住民や通行する人達に季節感を感じてもらうことができ、癒しを与えることができた。 道路花壇がゴミのポイ捨て場になるのを防止することができて、地域の環境美化に貢献できた。 交付金を受けることで、活動を継続することができた。	<b>現状と課題</b> 活動の参加者が固定化しており、新しい活動参加者が増えていない。 活動参加者の高齢化も一層進み、活動の休止に追い込まれる時期が来るのではと危惧している。
---	--

**今後の活動の方向性・改善策**

新しい活動参加者を増やすよう、活動の周知に努める(広報誌の活用)

様式第24号（第5条関係）

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動実績明細書

協議会名 吉田地区まちづくり協議会

活動No	2
活動名	吉田マッププロジェクト
前年からの繰越金	

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】	吉田に住んでいる人にも 吉田地区外の人にも、吉田の文化史跡や見所といった吉田の魅力を知ってもらう。
【効果】	吉田地区のいいところを、地区住民にあらためて知ってもらうことで、いま住んでいる吉田にもっと愛着をもってもらえることができる。

2 実施期間

令和 5 年 5 月 11 日 ～ 令和 6 年 3 月 31 日  
 （計画期間 年中 年目）

3 実施場所

吉田公民館

4 活動に関わった人数・団体

○総人数： 47 人（ア＋イ）  
 （内訳）企画運営に関わった人数： 2 人（ア）  
 その他関係人数（当日参加者等）： 45 人（イ）

○団 体： （団体名） 吉田地区まちづくり協議会 ， （団体名） 吉田公民館  
 （団体名） ， （団体名）

5 実施内容

公民館講座として「吉田マップ講座」を7回開講した。講座の中で、マップに載せる物件の選定と内容の検討を行い、地区内にイラストマップ作成者が見つからなかったため、専門家にイラストマップの作成を委託した。

6 決算額

37,000 円（うち交付金分 37,000 円）

7 活動実施による成果及び課題

【成果】	吉田公民館と協働して、「吉田マップ講座」を開講し、講座生の努力と協力で「てくてくよしださんぽマップ」の作成がほぼ完了した。令和6年度にマップ作りを完了し、全戸配布する。
【課題】	令和6年度に全戸配布するマップを使った行事をどれだけ継続して開講できるか。地区内の史跡を網羅して30年前に作成した「ふるさとよしだの史跡」の再編集をどのように進めていくのか。

様式第25号（第5条関係）

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支決算書

協議会名 吉田地区まちづくり協議会

活動No	2
活動名	吉田マッププロジェクト

【収入の部】

(単位：円)

費目	予算額	決算額	差引	摘要
市交付金	① 37,000	37,000	0	当該年度分
その他収入	0	0	0	
			0	
			0	
			0	
計	37,000	37,000	0	

【支出の部】

(単位：円)

費目	予算額	決算額	差引	摘要
報償費	15,000	0	15,000	別紙「出納簿」のとおり
旅費		0	0	〃
需用費	22,000	0	22,000	〃
役務費		0	0	〃
使用料及び賃借料		0	0	〃
備品購入費		0	0	〃
委託料		37,000	△ 37,000	〃
	0	0	0	〃
			0	
			0	
計	37,000	37,000	0	決算額のうち市交付金分 ② 37,000

市交付金の余剰金 ①-② 0 円

市交付金の余剰金のうち

次年度繰越額 ③ 0 円 返還額 ④ 0 円

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

# 出 納 簿

交付金区分 活動交付金

活動名 吉田マッププロジェクト

費目 委託料

No. 1

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	6	3	15	イラスト作成者	イラスト作成委託料	37,000	37,000
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No.1 小 計						37,000	

## 自己評価シート

(令和 5 年度)

No. 2

協議会名	吉田地区まちづくり協議会
活動名	吉田マッププロジェクト

活動目的	吉田に住んでいる人にも 吉田地区外の人にも、吉田の文化史跡や見所といった吉田の魅力を知ってもらう。
実施内容	公民館講座として「吉田マップ講座」を7回開講した。講座の中で、マップに載せる物件の選定と内容の検討を行い、地区内にイラストマップ作成者が見つからなかったため、専門家にイラストマップの作成を委託した。

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	4
	活動の目的・効果を地域の人みんなで共有することができたか。	4
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	3
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	3
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	3
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	4
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	4
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	4
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	3
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	4
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	3
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	3
	活動をとおして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	4
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	3

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

<b>活動の成果</b> 吉田公民館と協働して、「吉田マップ講座」を開講し、講座生の努力と協力で「てくてくよしださんぽマップ」の作成がほぼ完了した。令和6年度にマップ作りを完了し、全戸配布する。	<b>現状と課題</b> 令和6年度に全戸配布するマップを使った行事をどれだけ継続して開講できるか。 地区内の史跡を網羅して30年前に作成した「ふるさとよしだの史跡」の再編集をどのように進めていくのか。
<b>今後の活動の方向性・改善策</b> 完成した「てくてくよしださんぽマップ」を使って、住民参加のウォークラリーを開催する。マップは地区住民に自分の住む吉田・関戸・尾坂の史跡や見どころを知ってもらうことを大前提で作成したので、今後は地区外の人に向けたマップの再構成をやっていく。	